外来管理加算に関するアンケート調査に寄せられた意見

石川県保険医協会

厚生労働省は、外来管理加算は再診料の算定回数の51%に算定されている、と中医協で説明しています。

ところがこのほど、北信越５県保険医団体が診療所会員を対象に実施した「外来管理加算の影響調査」（下表）によると、３月診療分で内科では85.8%、小児科では89.3%が外来管理加算を算定していたが、４月診療分で内科では66.0%、小児科では54.6%と算定率が大きくダウンしています。このように今次改定で外来管理加算に「概ね５分」の時間要件を導入したことにより、内科・小児科を中心に外来管理加算の算定回数が激減し、再診料の実質引き下げとなることは必至です。

北信越５県保険医団体では、この調査結果を中医協委員や国会議員等に提出し、緊急是正を求めることにしています。

・患者本人の来院ができなくて家族の方とお話をして説明をしても外来管理が算定できないなど不合理があると思う。
・医師の専門性を無視した改定だと思います。
・①外来管理加算は医療機関（診療所）を処方箋のみ発行するコンビニ化するものであり、医療破壊につながると思う。②後期高齢者医療制度は早期に廃止になるよう運動を強めるべき。
・５分以上かけて診察をするということより、内容のほうが重要なのではないでしょうか。
・外来管理加算の時間要件導入は内科診療所の経営に大きな影響があると思われる。また診療時間内に診察する人数が制限されることから時間的余裕がなくなり、厚生行政への協力、医師会活動に対する参加が困難になると思われる。
・外来管理加算の算定要件（時間要件）・療養病棟入院基本料の引き下げが不合理である。
・今回の改定は如何にしたら良い医療環境が作れるかを目標としたものと全く異なり、医療費削減のためが明白故、まともに論議する気になれない。国は現場の苦しみをもう少し理解して欲しいと言いたいところだが、反面われわれの診療態度にも反省点が少なくなく、自浄作用も必要と思います。開業年数が長くなった者には、昔のようにのんびり自由に診療したいとの気持ちが強いです。
・診療内容、患者の満足度などは一律な要件で測り知ることは不可能です。誠心誠意日々の診療に尽くしている医療機関がほとんどだと思うが、診療意欲をそぐ悪法だと思う。
・患者数が多い診療所、病院ほど圧迫される。医療の内容を時間で判断されるのはきびしい。
・後期高齢者医療制度・デジタル加算の廃止・外来管理加算の算定見直しが不合理。
・外来管理加算の算定が全く不合理です。

第1回「なんでも学術！なんでも回答？よろず勉強会」

「外来管理加算」と「靴泥棒」で

理事　小川 滋彦（金沢市・内科）

五月二十二日（木）に新企画「なんでも学術！なんでも回答?よろず勉強会」の第一回が開催されました。

西田会長は「会員の役に立つ保険医協会」というコンセプトを打ち出しておられますが、一会員としては「保険請求などで困った時には保険医協会」というイメージを抱いているのは皆さんも同様ではないでしょうか。ただ、「ちょっと困った」は日常診療においては保険請求以外でもしばしばあることで、そういった時に「今さら聞けないけれど、これでいいのかな?ほかの先生方はどうしているんだろう」と思うわけです。半ば実務的な疑問をざっくばらんにフリーディスカッションできる場を提供したいと考えました。

◇

当日は、実のところ、十人弱の参加となりました。メインテーマを、今回の診療報酬改定で皆さんの関心の高いと思われる「外来管理加算」にいたしましたが、意外に出席者が少なかったのは残念ではありました。しかし、参加された方々は大変得をして帰られたのではないでしょうか。

外来管理加算の時間要件による影響の、各診療科における三月と四月を比較したデータ（別資料）が石川協会と北信越ブロックの各々のアンケートに基づいて示され、診療科によっては大きな打撃であることに怒りと落胆の声が上がりました。それでも、十人くらいの少人数ではあまり高邁な話は出ません。減った収入をどうやって取り返そうか、といった具体的なクリニックごとの工夫を意見交換した次第で、皆さんガンバロー！といった雰囲気でした。

また、話題はどんどん脱線し、自らの年金はちゃんとなっているか、いくらもらっているか、とか、外来迅速検体検査加算の算定はこれでよかったか、とか、皆さん自分の聞きたいことを好き勝手にいろいろ話題に出しておられました。

◇

予定していたもう一つのテーマは「靴泥棒」で、常習的に若い女性の靴が盗まれるのでどうしたらよいか、という話題提供でしたが、これに関しては「うちのクリニックは土足だから盗まれない」「床が汚れないか」「昼休みにモップをかける」「専門業者が定期的に掃除する」など、スリッパをどうするかといった風にディスカッションが進んでまいりました。回答としては、靴が盗まれたらクリニックが弁償する、ダミーのビデオカメラを設置した、なのですが、よそのクリニックがどうしているかが垣間見えて面白いです。

もちろん、出たいけれども距離的な問題があって出られないぞ、という会員の皆さまへ。このたび、石川協会のホームページが立ち上がりましたが、もう少しお時間をいただきながら、ネット上の掲示板でこのような「よろず勉強会」ができないものかと鋭意準備中であることを申し添えます。

さて、次回は七月二十四日（木）。テーマは「在宅医療の保険請求」と「特定健診業務」「リース」を予定しています。隔月でやっていきたいと考えています。ぜひ一度のぞいてみてください。

第2回 なんでも学術! なんでも回答? よろず勉強会

メインテーマ　在宅医療の保険請求　（サブテーマ：特定健診業務・リース）

とき　2008年7月24日（木）　午後7時半～9時

ところ　金沢都ホテル　5階会議室（JR金沢駅東口正面）

●対　象／会員に限らせていただきます。（定員は先着30人とさせていただきます）
●申込み／7月17日までにお申し込みください。

主催：石川県保険医協会　電話:076（222）5373／FAX:076（231）5156

保団連北信越ブロックにおける外来管理加算の算定要件変更に関する影響調査・集計（診療所対象）

	回答数	3月分			4月分			差	①4月平均再診回数	②平均減収額	③算定率比較 4月/3月
		再診料	外管	算定率	再診料	外管	算定率				
内科	241	254,408	218,311	85.8	251,473	166,075	66.0	－19.8	1,043.5	－107,434	－23.1
精神神経科	8	5,908	1,456	24.6	5,845	338	5.8	－18.8	730.6	－71,426	－76.4
小児科	30	25,233	22,542	89.3	23,433	12,792	54.6	－34.7	781.1	－140,942	－38.9
外科	25	26,079	15,628	59.9	26,533	14,357	54.1	－5.8	1,061.3	－32,009	－9.7
整形外科	38	103,239	23,153	22.4	103,091	17,174	16.7	－5.7	2,712.9	－80,411	－25.4
皮膚科	16	17,623	11,860	67.3	16,498	7,331	44.4	－22.9	1,031.1	－122,786	－34.0
泌尿器科	4	3,228	2,417	74.9	3,256	1,568	48.2	－26.7	814.0	－113,016	－35.6
産婦人科	17	9,720	7,061	72.6	9,598	4,098	42.7	－29.9	564.6	－87,782	－41.2
眼科	19	22,249	2,150	9.7	20,641	268	1.3	－8.4	1,086.4	－47,453	－86.6
耳鼻咽喉科	25	36,174	6,316	17.5	33,374	1,600	4.8	－12.7	1,335.0	－88,161	－72.6
その他	10	14,680	8,529	58.1	14,790	7,046	47.6	－10.5	1,479.0	－80,753	－18.1
	433	518,541	319,423	61.6	508,532	232,647	45.7	－15.9	1,174.4	－97,103	－25.8

①　4月平均は、4月分の1医療機関あたりの再診料算定回数の平均
②　減収は①×520円（外来管理加算）をもとに算定率の差で試算
③　外来管理加算の算定率の減少割合

調査依頼	2,382	回収率
回答数	484	20.3
有効回答数	433	18.2